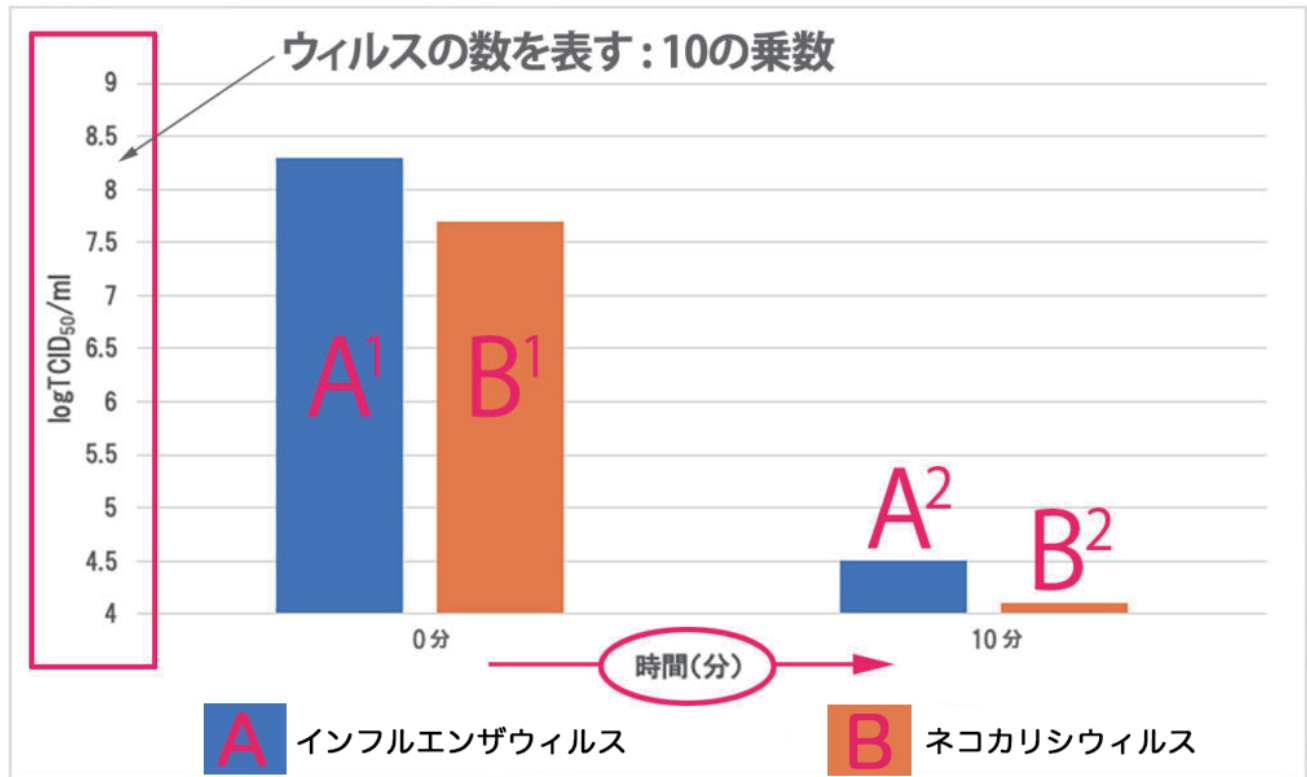


## 抗ウイルス抗菌剤での不活化試験データ

GlossWell #360 / #240 / #750 Type Anti-Viral それぞれに含まれる共通のジェニミ型抗除菌化合物によるウイルスの不活化の状況を示すグラフです。

■ 縦軸はウイルスの数 (10 の乗数にて) を表し、横軸は時間の経過 (0 分～10 分後の状況を示します) を表します。



### [試験に使用したウイルス]

- ・ グラフ A: インフルエンザウイルス = エンベロー膜を有するウイルス / 因みに新型コロナウイルスはエンベロー膜を有します。
- ・ グラフ B: ネコカリシウイルス = エンベロー膜を持たないウイルス / ノロウイルス代替え。

### [試験方法]

- ・ 50mm × 50mm のガラス板にジェニミ型抗除菌化合物を塗布。
- ・ その上に上記ウイルス 2 種を接種し常温にて放置。接種 10 分を経過した後の各ウイルスの感染量に関する除去効果を測定。

### [グラフ A: インフルエンザウイルス]

- A1 / インフルエンザウイルスの感染量 (総数):  $10^{8.3}$  (10 の 8.3 乗) = 約 2 億個。
- A2 / 10 分経過後、インフルエンザウイルスの感染量 (総数):  $10^{4.5}$  (10 の 4.5 乗) = 約 32000 個: 1 / 6300 に減少。

### [グラフ B: ネコカリシウイルス]

- B1 / ネコカリシウイルスの感染量 (総数):  $10^{7.6}$  (10 の 7.6 乗) = 約 4000 万個。
- B2 / 10 分経過後、ネコカリシウイルスの感染量 (総数):  $10^{4.1}$  (10 の 4.1 乗) = 約 12600 個: 1 / 3174 に減少。

### [試験結果]

- グラフ A: 10 分後に、インフルエンザウイルス感染量を約 1/6300 以下に不活性化させた。
- グラフ B: 10 分後に、ネコカリシウイルスの感染量を約 1/3200 以下に不活性化させた。

有限会社プレゼンス

〒230-0073 神奈川県横浜市鶴見区獅子ヶ谷 2-39-45 TEL 045-717-7026 / FAX 045-717-7027 / info@badland.net

<http://hy-coater.com>